

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」のゆかりの地を訪ねる-2



梶原景時の里を巡る

本郷ふじやま公園古民家歴史部会 神田 恵仁

実施：令和5年5月3日(水)

集合：湘南モノレール湘南町屋駅階段下

解散：湘南モノレール深沢駅

行程：湘南町家駅→洲崎古戦場の碑→泣塔→休場山等覚寺→御霊神社
→笛田山仏行寺→源太塚→深沢駅

梶原景時(中村獅童)は、石橋山の戦い後、山中で敵方の源頼朝(大泉洋)を助け、鎌倉入り後侍所所司、のちに侍所別当になりました。頼朝時代に御家人の弾劾状により失脚し、上洛途上駿河国清見ヶ関で周辺の武士吉川小次郎らに襲われ、梶原山で自害した梶原一族の数奇な運命に想いを馳せ、梶原一族の墓や景時嫡男の梶原源太の腕が埋められていたという「源太塚」などを歩きます。

① 泣塔

洲崎の合戦(1333)の供養塔。昔、塔を他の場所(手広の清蓮寺)に移したら、元の場所に帰りたいとすすり泣いたことから「泣塔」と呼ばれるようになった。そこで元の場所に戻したら、すすり泣く声はぴたりと止んだと言う。(伝承)

② 休場山等覚寺

梶原景時がこの地を通った時、ここで休んだことから山号の「休場山」がついている。境内には、北条一族の供養塔、新田義貞による鎌倉攻めの際死んだ武士を供養する五輪塔がある。

③ 梶原一族の墓

梶原景時・^{なげとき}景季親子の先祖である鎌倉権大夫景通がこの地に住み、子孫が梶原氏を名乗り、この地の地名になったと、言われています。

深沢小学校の裏山にある大小4基の墓は梶原景時親子4人のものと言われています。

梶原景時・景季親子は頼朝の篤い信任を受けていましたが、頼朝の死後、御家人66人の連名による「梶原景時弾劾状」により、鎌倉を追われ、駿河国梶原山で景時親子は自害し、一族33名も

討伐されました。彼らが死んだ場所は駿河国なので、この墓は供養塔かと考えられます。梶原景時の墓は梶原堂(静岡県)や満福寺(東京都大田区)などにもあります。

④ ^{ごれい}御霊神社

平安時代からこの地一帯では村岡・鎌倉・梶原・太庭・長尾の平氏五家の祖先を祀る神社として五霊神社が建てられていました。この御霊社は梶原景時の先祖鎌倉権五郎景政祀っています。梶原氏が滅んだあとは、土地の人に守られ梶原村の鎮守となりました。

⑤ 笛田山仏行寺

鎌倉を追われ駿河国で自害した梶原景時の妻も山に登り自害しました。その後、妻の夫を慕う悲しみの声が毎夜のように聞こえてきたので村人がその例を慰めようと、この地に仏行寺を建てたと伝えられています。

⑥ 源太塚

父景時とともに駿河国梶原山で自害した梶原景季の片腕が埋められているという。



洲崎の合戦

1333年(元弘3年)5月、新田義貞の鎌倉攻めの時、武将の堀口貞満と大島守之が洲崎口より攻め込んだ鎌倉軍は、赤橋守時を将軍として迎え撃つこと、戦いは六十数回に及んだ。しかし、ついに敗れて守時他、90人が自害したという古戦場である。

昭和31年3月建 鎌倉友青会



約五千年前の鎌倉

わたしたちの鎌倉 (市教育委員会発行)



第160回 古民家歴史探訪 (大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ゆかりの地を訪ねる)

梶原景時の郷を巡る

2023年5月3日実施



区間距離と所要時間

区間	距離	時間
①→②	約 450 m	約 10 分
②→③	300	10
③→④	1100	15
④→⑤	1000	15
⑤→⑥	1900	20
⑥→⑦	2200	25



③ 泣塔



⑥ 仏行寺



源太塚

23. 04. 12
22. 12. 30
22. 08. 15



本郷ふじやま公園古民家歴史部会

dimson KANDA